

令和4年度

入学者募集要項



	出願期間	検査日	合格発表
推薦選抜	令和3年12月15日(水) ～12月17日(金) ※必着	令和4年1月15日(土)	令和4年1月21日(金)
		(追試験) 令和4年1月29日(土)	(追試験) 令和4年2月2日(水)
学力検査選抜	令和4年1月24日(月) ～1月26日(水) ※必着	令和4年2月13日(日)	令和4年2月18日(金)
		(追試験) 令和4年2月27日(日)	(追試験) 令和4年3月2日(水)
帰国生 特別選抜	令和4年1月24日(月) ～1月26日(水) ※必着	令和4年2月13日(日)	令和4年2月18日(金)
		(追試験) 令和4年2月27日(日)	(追試験) 令和4年3月2日(水)



独立行政法人国立高等専門学校機構

小山工業高等専門学校

National Institute of Technology, Oyama College

目 次

令和4年度小山工業高等専門学校入学者募集要項

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	1
卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）	2
教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	3
I 募集人員	4
II 入学者の選抜	4
III 推薦による入学者の選抜	5
IV 学力検査による入学者の選抜	9
V 帰国生特別選抜	13
VI 学生生活	17

出願書類

入学願書・入学志願者写真票・受験票

調査書（本校ホームページからも印刷可能です。）

推薦書

志望調書

入学検定料「振込受付証明書」・「振込金受取書」・「振込依頼書」

入学検定料の納入方法について

[検査会場] 本校会場略図

入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)

I. 入学者選抜の基本方針

本校のアドミッション・ポリシーに基づき、基礎学力を有し、モノづくりに関心が高い人を選抜するため、推薦による選抜と学力検査による選抜を行います。

推薦による選抜においては、出身学校長が責任を持って推薦した人で、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、調査書の全教科の評定を評価し、推薦書及び志望調書を基に、目的意識、意欲、適性などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価します。

学力検査による選抜においては、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した人を選抜するため、調査書の全教科の評定を評価するとともに、学力検査を行い、その結果を総合的に評価します。

II. 求める学生像

つぎのような人の入学を望みます。(キーワード)

- (1) 科学技術に興味があり、基礎的な学力をもつ人(科学技術への興味と基礎的学力)
- (2) モノづくりや実験が好きで、自らのアイデアで、積極的に取り組める人(モノづくりや実験への積極性)
- (3) 部活動、特別活動、ボランティア活動等で活躍し、協調性があり、仲間づくりのできる人(課外活動と協調性)

◆機械技術を活かしたモノづくりを学ぶ機械工学科

機械工学科では、力、エネルギー、熱、流れなどに関する基礎と、加工技術や製図などのモノづくりの基礎を勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ①数学、理科、技術が好きで、得意な人
- ②自ら考え、手を使って、行動できる人
- ③環境や資源を配慮した機械作りに取り組みたい人

◆電気電子技術を活かしたモノづくりを学ぶ電気電子創造工学科

電気電子創造工学科では、電気エネルギー、電気電子回路、情報通信、電子材料、コンピュータやプログラムなどの基礎を学び、それらを活かした新エネルギー技術、最新ロボット技術やシステム作りとその応用を勉強し、社会のために努力しようとする人の入学を期待します。

- ①数学、理科、技術が好きで、好奇心旺盛な人
- ②自分で考え、アイデアにあふれ、モノを作ることが好きな人
- ③最先端技術分野や先進的システムに興味があり、将来モノづくりで社会に貢献しようと思う人

◆化学や生物に関する科学技術を活かしたモノづくりを学ぶ物質工学科

物質工学科では、化学および生物の基礎と、それを応用することを勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ①化学や生物に興味を持つ人
- ②自然現象に興味を持ち、好奇心旺盛で、実験が好きな人
- ③人間生活と自然環境との関わりについて関心のある人

◆建築技術を活かしたモノづくりを学ぶ建築学科

建築学科では、すまい、都市などを計画・設計するための知識と、建物のしくみ、造り方などのモノづくりの基礎を勉強します。本学科では、つぎのような人の入学を期待します。

- ①数学や理科に興味があり、技術や美術が好きな人
- ②人々の生活環境を学び、快適な建物を設計してみたい人
- ③建物のしくみに関心を持ち、安全な建物づくりに取り組みたい人

卒業の認定に関する方針 (ディプロマ・ポリシー)

【準学士課程】

育成する人財像

教育理念「技術者である前に人間であれ」に基づき、豊かな人間性を有し、技術力と創意工夫によって社会の発展に貢献する「今を見つめ未来を創る技術者」の育成を目指す。

卒業認定の方針

小山工業高等専門学校は、次に掲げる能力を身に付け、小山工業高等専門学校学則で定める卒業認定の要件を満たした学生に対して卒業を認める。

1. 実践的技術者に必要な工学、技術およびリベラルアーツに関する基盤的基礎知識について説明することができ、論理的に結論を導くことができる。
2. 応用的な事例や課題の解決に基礎知識を用いることができ、専門分野において分析的に考察し取り組むことができる。
3. 人間・文化・社会を理解し、倫理観・責任感を持ち、自分の意見を論理的に表現できるとともに他者の意見を的確に理解し、周囲の人々と尊重しあいながらコミュニケーションを取ることができる。
4. 生涯にわたって新たな知識・技術を自ら学ぶ自発的学習ができ、知識・技術を新たな社会へつなぐための創造的活動ができる。

【機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科】

各学科（機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科）は、小山工業高等専門学校のディプロマ・ポリシーに基づき、次に掲げる能力を身に付け、各学科（機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科）所定の単位を修得した者に対して卒業を認定する。

1. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、実践的技術者に必要な工学、技術およびリベラルアーツに関する基盤的基礎知識について説明することができ、論理的に結論を導くことができる。
2. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、応用的な事例や課題の解決に基礎知識を用いることができ、専門分野において分析的に考察し取り組むことができる。
3. 人間・文化・社会を理解し、倫理観・責任感を持ち、自分の意見を論理的に表現できるとともに他者の意見を的確に理解し、周囲の人々と尊重しあいながらコミュニケーションを取ることができる。
4. 生涯にわたって新たな知識・技術を自ら学ぶ自発的学習ができ、知識・技術を新たな社会へつなぐための創造的活動ができる。

教育課程の編成及び実施に関する方針

(カリキュラム・ポリシー)

【機械工学科、電気電子創造工学科、物質工学科、建築学科】

1. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、実践的技術者に必要な工学、技術およびリベラルアーツに関する基盤的基礎知識について説明することができ、論理的に結論を導くことができるように
 - (1) 低・中学年次に自然科学系科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (2) 低学年次に工学共通の基礎となる科目を設け、実験・実習や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (3) 全学年を通して各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）の専門基礎科目を設け、講義や実習を主とした学修方法により展開する。
 - (4) 全学年を通して、リベラルアーツ科目を設け、講義を主とした学修方法により展開する。
2. 各分野（機械工学分野、電気電子工学分野、物質工学分野、建築学分野）において、応用的な事例や課題の解決に基礎知識を用いることができ、専門分野において分析的に考察し取り組むことができるように
 - (1) 低・中学年次にプロジェクトベースの科目を設け、これをグループ学習により展開する。
 - (2) 中・高学年次に応用的専門科目を設け、講義や演習・実習を主とした学修方法により展開する。
 - (3) 高学年次に、課題解決能力を育成するための科目群を編成する。
3. 人間・文化・社会を理解し、倫理観・責任感を持ち、自分の意見を論理的に表現できるとともに他者の意見を的確に理解し、周囲の人々と尊重しあいながらコミュニケーションを取ることができるように
 - (1) 低・中学年次に現代社会や倫理などの科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (2) 全学年を通して、他者と協働するために必要なコミュニケーションスキルを涵養するための科目群を設け、これをグループ学習により展開する。
 - (3) 高学年次に哲学や法学などの社会系科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
4. 生涯にわたって新たな知識・技術を自ら学ぶ自発的学習ができ、知識・技術を新たな社会へつなぐための創造的活動ができるように
 - (1) 低・中学年次にプロジェクトベースの科目を設け、これをグループ学習により展開する。
 - (2) 高学年次に環境科学やライフサイエンスなどの複合領域科目を設け、講義や演習を主とした学修方法により展開する。
 - (3) 5年次に、専門分野における課題発見・解決力、自発的な学習・研究能力、プレゼンテーション能力を育成するため卒業研究を設け、学生と指導教員の双方向性を重視した総合的な学修を展開する。

I. 募集人員

学 科 名	人 数
機 械 工 学 科	4 0 名
電 気 電 子 創 造 工 学 科	8 0 名
物 質 工 学 科	4 0 名
建 築 学 科	4 0 名

II. 入学者の選抜

入学者の選抜は、「推薦選抜」、「学力選抜」と「帰国生特別選抜」の三つの方法で行います。
(それぞれの受付期間等が異なるので注意してください。)

推薦による募集人員は各学科とも定員の4割程度です。

帰国生特別選抜による募集人員は各学科とも若干名です。

Ⅲ. 推薦による入学者の選抜

1. 出願資格

推薦により入学を志望できる者は、次の各条件に該当する者で、在籍学校長の推薦を得た者とします。

- (1) 令和4年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程修了見込みの者、又は文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了見込みの者。
- (2) 当該学科を志望する動機・理由が明確・適切であること。
- (3) 当該学科に対して適性・興味及び関心を有すること。
- (4) 人物が優れていること。
- (5) 調査書の「学習の記録」欄の評定のうち、1年、2年及び3年の国語、社会、数学、理科、英語の5教科の5段階評価合計が63以上（平均4.2以上）であること。

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

2. 出願要件

他の学校との推薦の併願はしないこと。

3. 願書受付

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和3年12月15日(水)から 令和3年12月17日(金)まで (土日祝日を除く)	9:00~16:00	小山工業高等専門学校 学生課入試係

(注) 郵送の場合は、12月17日(金) 必着とします。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

願書等郵送先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771
小山工業高等専門学校 学生課入試係

4. 出願手続

推薦入学を志望する者は、次の書類等を、在籍学校長を経て提出してください。

書 類 等 名	作 成 要 領
1 入学願書、写真票、受験票	ア. 本校所定の用紙により作成したもの。(消せるボールペンは不可) イ. 写真は、令和3年12月以降に撮影した正面上半身脱帽の(たて4cm×よこ3cm)で、裏面に第一志望学科名及び氏名を記入して台紙に貼付してください。 ※合格にならなかった場合に「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国生特別選抜」の受験を希望する志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。
2 調 査 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成したもの。(要厳封)
3 推 薦 書	本校所定の用紙により在籍学校長が作成したもの。(要厳封)
4 志 望 調 書	本校所定の用紙により本人が記入したもの。(消せるボールペンは不可)
5 入 学 検 定 料	16,500円 本校所定の振込用紙により、最寄りの金融機関の受付窓口で振り込み、ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。 「振込受付証明書」を受け取る際は、金融機関の押印を確認し、写真票の裏面に貼付してください。金融機関の押印のないものや貼付欄に「振込受付証明書」を貼付していないものは、出願書類を受理できません。

6 受験票送付用封筒	封筒(長3形:120×235mm)の表に本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、切手704円分(速達、簡易書留郵便料を含む。)を貼付してください。(願書を直接持参する場合は、必要ありません。)
------------	--

(注) 1. 帰国生は、次の書類を提出してください。

- ①海外在住状況説明書(本校所定の用紙)

5. 選抜方法

入学者の選抜は、面接及び調査書の総合判定により行います。

- (1) 面接日時 **本試験：令和4年1月15日(土)9:00～**
追試験：令和4年1月29日(土)9:00～
20分程度の面接(口頭試問を含む)を実施します。
- (2) 検査会場 小山工業高等専門学校

6. 追試験

- (1) 推薦による選抜の追試験の対象者は、次のとおりとします。
ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者
イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者
- (2) (1)アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。
- (3) (1)アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とします。

7. 合格発表

本試験：令和4年1月21日(金)13:00(予定)

追試験：令和4年2月2日(水)10:00(予定)

合格発表は、本校に掲示するとともに、その可否を在籍学校長及び本人に文書で通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による可否のお問合せには応じられませんので、ご了承ください。

8. 入学確約書の提出

合格通知を受けた者は、令和4年1月28日(金)までに(追試験の合格通知を受けた者は、令和4年2月8日(火)まで)(必着)「入学確約書」を提出してください。

期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

入学確約書の様式は、検査結果通知書に同封します。

9. 推薦選抜に不合格となった者の学力検査受験について

「推薦による入学者の選抜」の結果、不合格となった者が、「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国生特別選抜」の受験を希望する場合は、あらかじめ入学願書にその旨を記載した者に限り、「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国生特別選抜」を受験することができます。

なお、この場合は、出願書類の再提出及び入学検定料の再納入は必要ありません。また、受験票及び受験番号は、推薦選抜のものを使用します。

10. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受験票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

- (1) 出校日時
栃木県内中学校を卒業見込みの者・・・・・・・・令和4年3月7日（月）
上記以外の者・・・・・・・・・・・・・・・・令和4年3月3日（木）
- (2) 場所
小山工業高等専門学校
- (3) 手続等
ア. 入学手続
イ. 入学に必要な書類等の配布
ウ. 教科書等購入
エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続
- (4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）
ア. 入学料 84,600 円
イ. 授業料 234,600 円
※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について
高等学校等就学支援金額は、月額 9,900 円（年間 118,800 円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。
また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。
ウ. 教科書・教材費 約 60,000 円～ 80,000 円
エ. その他の経費
・学生会費 7,000 円（入会金 1,000 円を含む。）
・後援会費 40,200 円（入会金 15,000 円を含む。）
※ 新入生全員にノートパソコン（又はタブレット PC）を個人で準備していただきます。（80,000 円程度）
必要な仕様等を入学手続時までにお知らせします。その仕様を満たしたノートパソコン（又はタブレット PC）をお持ちの方は、購入不要です。

11. 注意事項

- (1) 「推薦による入学者の選抜」の志願者が志望できる学科は、1 学科です。
ただし、合格にならなかった場合に「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国生特別選抜」の受験を希望する志願者は、入学願書に第 4 志望まで記載することができます。
※「推薦による入学者の選抜」で不合格となった者で、「学力検査による入学者の選抜」又は「帰国生特別選抜」を希望している者が、入学願書に第 2 志望以下を記載していない場合には、第 2 志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。
- (2) 願書受付後の志望学科の変更は認めません。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。
- (4) 受付後の書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。
- (5) 郵送で手続を完了した者には、受験票を送付します。なお、受験票が 1 月 4 日（火）までに到着しない場合は、本校学生課入試係（募集要項裏面に記載）に申し出てください。
- (6) 調査書及び海外在住状況説明書の様式については、本校ホームページ <https://www.oyama-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。
- (7) 募集要項等の請求及び入学志願に関するの照会は、本校学生課入試係に問合せってください。
- (8) 郵送による募集要項の請求の場合は、必ず返信用封筒 [角 2 形 24cm×33.2cm の大きさのもの、募集要項 1 部につき 250 円（速達は 540 円）分の切手貼付、宛名明記] を同封して本校学生課入試係に送付してください。

12. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

13. 受験又は修学において特別な配慮が必要な入学志願者の事前連絡について

身体に障がいがある者及び発達障害者支援法で規定する障がいがある者で、受験又は修学において特別な配慮を必要とする者は、11月26日（金）までに学生課入試係へ事前に連絡してください。

連絡先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771 小山工業高等専門学校 学生課入試係 電話 0285-20-2141

IV. 学力検査による入学者の選抜

1. 出願資格

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む。）
 - (2) 義務教育学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む。）
 - (3) 中等教育学校の前期課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む。）
 - (4) 外国において、学校教育における9年間の課程を卒業（修了）した者（令和4年3月卒業見込み（修了見込み）の者を含む。）
 - (5) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む。）
 - (6) 文部科学大臣の指定した者
 - (7) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
 - (8) その他相当年齢に達し、本校が中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
- ※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

2. 入学願書受付期間及び場所

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和4年1月24日(月)から 令和4年1月26日(水)まで	9:00～16:00	小山工業高等専門学校 学生課入試係

(注) 郵送の場合は、1月26日(水)必着とします。
 なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

願書等郵送先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
 小山工業高等専門学校 学生課入試係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を提出してください。

書 類 等 名	作	成	要	領
1	入	学	願	書、写
				真
				票、受
				験
				票
2	調	査	書	
3	入	学	検	定
4	受	験	票	送
				付
				用
				封
				筒

ア. 本校所定の用紙により作成したもの。(消せるボールペンは不可)
 イ. 写真は、令和3年12月以降に撮影した正面上半身脱帽の(たて4cm×よこ3cm)で、写真裏面に第一志望学科名及び氏名を記入して台紙に貼付してください。

ア. 本校所定の用紙により出身学校長が作成したもの。(要厳封)
 イ. 出願資格の(3)～(8)に該当する者は、履歴証明書又は成績証明書をもってこれに代えます。

16,500円 本校所定の振込用紙により、最寄りの金融機関の受付窓口で振り込み、ATM(現金自動預払機)は使用しないでください。
 「振込受付証明書」を受け取る際は、金融機関の押印を確認し、写真票の裏面に貼付してください。金融機関の押印のないものや貼付欄に「振込受付証明書」を貼付していないものは、出願書類を受理できません。

封筒(長3形:120×235mm)の表に本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、切手704円分(速達、簡易書留郵便料を含む。)を貼付してください。(願書を直接持参する場合は、必要ありません。)

- (注) 1. 高等学校等に在学中の者は、当該学校長の「入学出願承認書」(A4判用紙、形式自由)を併せて提出してください。
2. 調査書が提出できない事情がある場合は、問合せてください。

4. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績及び出身学校長からの調査書の総合判定により行います。

(1) 学力検査

マークシート方式とし、教科は、国語、社会、数学、理科及び英語の5教科です。

(2) 筆記用具

- ・マークシートの解答用紙には、HBの黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

(3) 日 時

本試験：令和4年2月13日(日)

追試験：令和4年2月27日(日)

9:30～10:20	10:50～11:40	12:10～13:00	13:50～14:40	15:10～16:00
理 科	英 語	数 学	国 語	社 会

(4) 検査会場

小山工業高等専門学校(「最寄り地等受験制度」の利用希望可)

「最寄り地等受験制度」について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、高専機構ホームページの『最寄り地等受験制度 会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験生は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします(本校で受験する場合は、事前相談は不要です)。

【事前相談問い合わせ先】

窓口：小山工業高等専門学校学生課入試係

電話：0285-20-2141

相談期間：令和3年11月1日(月)～12月6日(月)

最寄り地等受験制度会場一覧掲載先(高専機構ホームページ)：

<https://www.kosen-k.go.jp/exam/admissions/index.html>



(高専機構ホームページ)

※希望する会場の受入可否については、12月15日(水)までにお知らせします。

※「推薦による選抜」、「帰国生特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、原則受け付けません。

5. 追試験

(1) 学力検査による選抜の追試験の対象者は、次のとおりとします。

ア 学校保健安全法施行規則(昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。)第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

(2) (1) アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。

(3) (1) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とします。

6. 合格発表

本試験：令和4年2月18日（金）13：00（予定）

追試験：令和4年3月2日（水）13：00（予定）

合格発表は、本校に掲示するとともに、その合否を出身学校長に通知し、本人には合格者のみ文書で通知します。出願資格(3)～(8)に該当する者には、本人に合否を通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による合否の問合せには応じられませんので、ご了承ください。

7. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受験票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業した者又は卒業見込みの者・追試験合格者・・・令和4年3月7日（月）

上記以外の者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和4年3月3日（木）

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続

イ. 入学に必要な書類等の配布

ウ. 教科書等購入

エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）

ア. 入学料 84,600円

イ. 授業料 234,600円

※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について

高等学校等就学支援金額は、月額9,900円（年間118,800円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約60,000円～80,000円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000円（入会金1,000円を含む。）

・後援会費 40,200円（入会金15,000円を含む。）

※ 新入生全員にノートパソコン（又はタブレットPC）を個人で準備していただきます。

（80,000円程度）

必要な仕様等を入学手続時までにお知らせします。その仕様を満たしたノートパソコン（又はタブレットPC）をお持ちの方は、購入不要です。

8. 注意事項

(1) 志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。

(2) 入学願書に第2志望以下を記載していない場合には、第2志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。

(3) 願書受付後の志望学科の変更は認めません。

(4) 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。

(5) 受付後の書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(6) 郵送で手続を完了した者には、受験票を送付します。なお、受験票が2月2日（水）までに到着しない場合は、本校学生課入試係（募集要項裏面に記載）に申し出てください。

(7) 調査書の様式については、本校ホームページ <https://www.oyama-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

(8) 募集要項等の請求及び入学志願に関しての照会は、本校学生課入試係に問い合わせてください。

(9) 郵送による募集要項の請求の場合は、必ず返信用封筒〔角2形24cm×33.2cmの大きさのもの、募集要項1部につき250円（速達は540円）分の切手貼付、宛名明記〕を同封して本校学生課入試係に送付してください。

9. 個人情報取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

10. 受験又は修学において特別な配慮が必要な入学志願者の事前連絡について

身体に障がいがある者及び発達障害者支援法で規定する障がいがある者で、受験又は修学において特別な配慮を必要とする者は、11月26日(金)までに学生課入試係へ事前に連絡してください。

連絡先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771 小山工業高等専門学校 学生課入試係 電話 0285-20-2141

11. 令和4年度の学力検査による入学者選抜を受験した者の入試成績の開示について

受験者が希望する場合、下記により入試成績の開示を行います。

- (1) 申請者
学力検査による入学者選抜の受験者本人に限ります。(代理人による申請は認めません。)
- (2) 開示内容
①学力検査の科目別得点
②志望学科における順位(ランク)
(注)推薦による選抜は、この制度による開示の対象となりませんので注意してください。
- (3) 申請期間
合格者：令和4年4月11日(月)から4月26日(火)
不合格者：令和4年3月8日(火)から4月20日(水)
(土日祝日を除き、9:00~16:00)
- (4) 申請に必要な書類
①小山工業高等専門学校入試成績開示申請書
学力検査選抜の出願時に受験票と併せて配付します。
また、合格発表日以降に、本校ホームページからダウンロードして印刷することもできます。
②本校受験票
- (5) 申請方法
開示を請求する受験者本人が来校し、本校の受験票(コピーは不可)を提示し、学生課の窓口で申請してください。
- (6) 開示の方法
本人が来校し窓口で申請した場合には、原則として申請した日に窓口で通知書にて開示します。ただし、申請者が多数の場合は、当日のうちに開示できないことがあります。

問合せ先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771 小山工業高等専門学校 学生課入試係 電話 0285-20-2141

V. 帰国生特別選抜

1. 出願資格

帰国生特別選抜により入学を志望できる者は、日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和2年4月以降の帰国者）で、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 中学校又はこれに準ずる学校を卒業した者（令和4年3月卒業見込みの者を含む。）
- (2) 外国において、学校教育における9年間の課程を卒業（修了）した者（令和4年3月卒業見込み（修了見込み）の者を含む。）
- (3) 文部科学大臣が中学校課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程を修了した者（令和4年3月修了見込みの者を含む。）

※ 在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず令和3年11月26日（金）までに本校学生課入試係へ連絡してください。

2. 入学願書受付期間及び場所

受 付 期 間	受 付 時 間	受 付 場 所
令和4年1月24日（月）から 令和4年1月26日（水）まで	9：00～16：00	小山工業高等専門学校 学生課入試係

(注) 郵送の場合は、1月26日（水）必着とします。
 なお、郵送の場合は、必ず書留郵便とし、封筒の表に「入学願書在中」と朱書きしてください。

願書等郵送先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771
 小山工業高等専門学校 学生課入試係

3. 出願手続

入学志願者は、次の書類等を提出してください。

書 類 等 名	作 成	要 領
1	入学願書、写真票、受験票	ア. 本校所定の用紙により作成したもの。（消せるボールペンは不可） イ. 写真は、令和3年12月以降に撮影した正面上半身脱帽の（たて4cm×よこ3cm）で、写真裏面に第一志望学科名及び氏名を記入して台紙に貼付してください。
2	調 査 書 （ 成 績 証 明 書 ）	日本人学校及び国内の中学校の成績等は、本校所定の用紙により、在籍又は出身学校長が作成したもの。（ 要厳封 ） 前記「1. 出願資格」の（2）に該当する者（海外の現地校及び国際学校を卒業した者及び卒業見込みの者）は、当該学校が発行した成績証明書及び卒業（修了）証明書又は同見込証明書を提出してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。
3	海外在住状況説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。

4	入 学 検 定 料	16,500 円 本校所定の振込用紙により、最寄りの金融機関の受付窓口で振り込み、ATM（現金自動預払機）は使用しないでください。 「振込受付証明書」を受け取る際は、金融機関の押印を確認し、写真票の裏面に貼付してください。金融機関の押印のないものや貼付欄に「振込受付証明書」を貼付していないものは、出願書類を受理できません。
5	受 験 票 送 付 用 封 筒	封筒（長 3 形：120 × 235mm）の表に本人の郵便番号、住所、氏名を記入し、切手 704 円分（速達、簡易書留郵便料を含む。）を貼付してください。 （願書を直接持参する場合は、必要ありません。）

- (注) 1. 外国の学校又は機関が作成した書類（成績証明書を除く。）については、必ず日本語訳を添付してください。
2. 帰国生特別選抜に出願を希望する場合でも、「推薦選抜」に出願することができます。
（「推薦選抜」の出願資格を満たしている必要があります。）

4. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、面接及び出身学校長からの調査書の総合判定により行います。

(1) 学力検査

マークシート方式とし、教科は、理科、英語、数学及び国語の 4 教科です。

(2) 筆記用具

- ・マークシートの解答用紙には、HB の黒鉛筆を使用してください。
- ・消しゴムは、プラスチック製の消しゴムを用意してください。
- ・小型の鉛筆削りは、持ち込むことができますが、検査中は鉛筆を削ることはできません。

(3) 面 接

1 人 20 分程度の個人面接を実施します。

(4) 日 時

本試験：令和 4 年 2 月 13 日（日）

追試験：令和 4 年 2 月 27 日（日）

9:30～10:20	10:50～11:40	12:10～13:00	13:50～14:40	15:10～
理 科	英 語	数 学	国 語	面 接

(5) 検査会場

小山工業高等専門学校

5. 追試験

(1) 帰国生特別選抜の追試験の対象者は、次のとおりとします。

ア 学校保健安全法施行規則（昭和 33 年文部省令第 18 号。以下「施行規則」という。）第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

(2) (1) アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとします。

(3) (1) アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とします。

6. 合格発表

本試験：令和4年2月18日（金）13：00（予定）

追試験：令和4年3月2日（水）13：00（予定）

合格発表は、本校に掲示するとともに、その合否を本人宛に文書で通知します。

なお、本校ホームページにおいても合格者速報を行います。このサービスについては万全を期しておりますが、「検査結果通知書」等により再度確認してください。

URL <https://www.oyama-ct.ac.jp/>

※電話による合否の問合せには応じられませんので、ご了承ください。

7. 入学手続日

合格者は、入学に要する諸手続を行いますので、当日は、受験票を必ず持参し、出校してください。これに出校しない者及び入学手続をしない者は、入学を許可しません。

(1) 出校日時

栃木県内中学校を卒業した者又は卒業見込みの者・追試験合格者・・・令和4年3月7日（月）

上記以外の者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・令和4年3月3日（木）

(2) 場所

小山工業高等専門学校

(3) 手続等

ア. 入学手続

イ. 入学に必要な書類等の配布

ウ. 教科書等購入

エ. 製図用具、作業衣、体育衣等の注文手続

(4) 入学時の諸経費（改定される場合があります。）

ア. 入学料 84,600 円

イ. 授業料 234,600 円

※ 高等学校等就学支援金（1～3年生該当）について

高等学校等就学支援金額は、月額9,900円（年間118,800円）です。なお、保護者の所得によって、支給が制限又は加算される場合があります。

また、在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

ウ. 教科書・教材費 約60,000円～80,000円

エ. その他の経費

・学生会費 7,000円（入会金1,000円を含む。）

・後援会費 40,200円（入会金15,000円を含む。）

※ 新入生全員にノートパソコン（又はタブレットPC）を個人で準備していただきます。（80,000円程度）

必要な仕様等を入学手続時までにお知らせします。その仕様を満たしたノートパソコン（又はタブレットPC）をお持ちの方は、購入不要です。

8. 注意事項

(1) 志願者は、入学願書に第4志望まで記載することができます。

(2) 入学願書に第2志望以下を記載していない場合には、第2志望以下がないものとして取り扱いますので注意してください。

(3) 願書受付後の志望学科の変更は認めません。

(4) 出願書類に虚偽の記載があったときは、入学後においても入学を取り消すことがあります。

(5) 受付後の書類及び入学検定料は、いかなる理由があっても返還できません。

(6) 郵送で手続を完了した者には、受験票を送付します。なお、受験票が2月2日（水）までに到着しない場合は、本校学生課入試係（募集要項裏面に記載）に申し出てください。

(7) 調査書の様式については、本校ホームページ <https://www.oyama-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

(8) 募集要項等の請求及び入学志願に関する照会は、本校学生課入試係に問い合わせてください。

(9) 郵送による募集要項の請求の場合は、必ず返信用封筒〔角2形24cm×33.2cmの大きさのもの、募集要項1部につき250円（速達は540円）分の切手貼付、宛名明記〕を同封して本校学生課入試係に送付してください。

9. 個人情報の取扱いについて

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通して取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、必要に応じて次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育及び指導
- (2) 授業料等諸納金の本校会計事務システムへの登録
- (3) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (4) 奨学金申請の審査
- (5) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度、入学者選抜制度の改善のための調査・研究

10. 受験又は修学において特別な配慮が必要な入学志願者の事前連絡について

身体に障がいがある者及び発達障害者支援法で規定する障がいがある者で、受験又は修学において特別な配慮を必要とする者は、11月26日(金)までに学生課入試係へ事前に連絡してください。

連絡先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜 771 小山工業高等専門学校 学生課入試係 電話 0285-20-2141

VI. 学 生 生 活

1. 学寮

- (1) 入寮希望者は選考の上、入寮を許可しています。居室は洋式で、ベッド、ロッカー、学習机、椅子及び本棚があり、冷暖房設備が完備されています。他に食堂、浴室、談話室、洗濯室及び補食室があります。なお、現在、新型コロナウイルス感染防止の観点から、原則として2人で使用する居室をなるべく1人で使用する対応のため、収容人数を削減予定（男子126名、女子30名）です。したがって、入寮を希望されても入寮できない可能性があります。入寮を希望する方は、事前に学寮施設見学及び本校寮務スタッフとの懇談をお勧めいたします。

[学寮に関する問い合わせ先 学生課寮務係 電話 0285-20-2164]

- (2) 食事は、1日3食、栄養バランスのとれた献立を提供しています。
(3) 入寮時における諸経費（変更する場合があります。）

寄宿料	4,200円（半期分）
入寮費	3,000円（入寮時のみ）
寮費（光熱費・風呂燃料費ほか）	31,000円（半期分）
寮生会費	7,000円（年会費）
冷暖房費	17,000円（半期分）
給食費	39,600円（1か月30日の場合）（1日1,320円）

2. 入学料及び授業料減免制度

- (1) 入学料の免除

特別な理由により、入学料の納付が困難と認められる場合には、入学料の全額又は一部を免除する等の制度があります。

- (2) 授業料の免除

原則4年生以上を対象とし、経済的理由により授業料の納付が困難な場合には、選考の上、授業料の全額又は一部を免除する制度があります。なお、1年生から3年生については、高等学校等就学支援金制度での対応となりますが、特別な事情がある場合には、授業料免除の対象となる場合があります。

3. 奨学制度

奨学金の種類は、日本学生支援機構の奨学金が主なものですが、その他にも小山高専育英奨学金や地方公共団体、民間育英団体等の奨学金があります。

令和4年度

小山工業高等専門学校入学願書

選抜区分※	1 推薦	3 帰国生特別選抜	受験番号	1 2 -		
	2 学力			本校 最寄り地等 ()		
志望学科	第1志望	学科	推薦入学志願者で不合格となった場合※	学力検査希望	帰国生特別選抜希望	いずれも希望なし
	第2志望	学科				
	第3志望	学科				
	第4志望	学科				
志願者	ふりがな氏名	※ 生年月日	平成	年	月	日生
	ふりがな住所	〒	電話 ()			
保護者	出身学校	学校	令和	年	月	卒業見込卒業※
	ふりがな氏名	〒	電話 ()			
保護者	ふりがな住所 (志願者と異なる場合のみ記入)	志願者との続柄	電話 ()			
	〒	電話	()			

入学願書・写真票・受験票共通

(注)

1. 楷書で記入してください。
2. 受験番号欄は記入しなさい。○で囲んでください。
3. ※印刷欄は、該当の番号または文字を○で囲んでください。
4. 第2志望以下の学科がないときは、「なし」と記入してください。
5. 電話番号は連絡可能な範囲で必ず記入してください。
6. 最寄り地等受験制度を利用する場合は、学力受験地欄の「最寄り地等」に○を付け、高専機構ホームページの「会場一覧」を参照し、事前相談の結果、受け入れ可となった会場の「会場番号、会場略称」を記入してください。【記入例：最寄り地等(00 〇〇高専)】

入学した場合入寮希望の有無※

有・無

割印

令和4年度
小山工業高等専門学校
写真票

学力 受験地 ※	本校 最寄り地等 ()	推薦入学志願者で不合格となった場合※
学力検査希望	帰国生特別選抜希望	いずれも希望なし
第1志望学科	学科	
(写真を貼る欄)		
<input type="radio"/> 写真(4cm×3cm)を貼付してください。 <input type="radio"/> 写真は正面脱帽上半身で12月以降に撮影したものを。 <input type="radio"/> 写真の裏面に第一志望学科名及び氏名を記入してください。		
受験番号	1 2 -	
ふりがな氏名		

きりはなさないでください

令和4年度
小山工業高等専門学校
受験票

学力 受験地 ※	本校 最寄り地等 ()	推薦入学志願者で不合格となった場合※
学力検査希望	帰国生特別選抜希望	いずれも希望なし
第1志望学科	学科	
(写真を貼る欄)		
<input type="radio"/> 写真は写真票と同一のものを使用し、全面をのりで貼り付けてください。		
受験番号	1 2 -	
ふりがな氏名		

きりささないでください

見本

受験心得

推薦選抜検査

1. 検査の際には本票を必ず携帯してください。
2. 面接検査の時間帯については別途通知のとおりです。

学力選抜検査、帰国生特別選抜

1. 学力検査の際には本票を机の上に提示しておいてください。
2. 答案の提出は必ず監督者の指示に従ってください。
3. 受験中の離席、退室は認めません。
4. 学力検査に必要な用具等（受験票、筆記用具、時計）以外のもは、一切検査室内に持込みを禁止します。ただし、時計は、時計機能だけのものに限ります。
5. 集合の時刻（午前9時）に遅れた者は受験を認めないことがあります。
6. データシートへの解答には、HBの黒鉛筆を使用してください。
7. 帰国生特別選抜は、「社会」に代えて「面接」を実施します。

検査時間割			
月日	科目	時	間
2月13日(日)	理科	9時30分～10時20分	
	英語	10時50分～11時40分	
	数学	12時10分～13時00分	
	国語	13時50分～14時40分	
	社会	15時10分～16時00分	

注意事項

1. 本票は学力検査の際必ず携帯してください。
2. 本票を携帯しない者は受験できません。
ただし、本票を忘れたとき又は紛失したときは直ちに学力検査本部に届け出て指示を受けてください。

入学検定料

『振込受付証明書』

貼付欄

入学検定料は、金融機関の受付窓口で振込みをしてください。
なお、ATM現金自動預払機は使用しないでください。

また、金融機関の押印がない場合は、受理できませんので注意してください。

調 査 書

小山工業高等専門学校

受験番号	12-											
志願者	ふりがな 氏 名	見本						令和 年 3 月	卒業見込 卒 業			
学 習 の 記 録	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 健 育	技 術 家 庭	外国語 (英語)		
	評 定	1 年 5 段階										
		2 年 5 段階										
		3 年 5 段階										
※ 教 科 以 外 の 所 見	特別活動の記録					特別活動以外の諸活動の記録及び特技						
	学 級 活 動						学校内外でのロボットコンテスト等創造的活動の成績、 各種資格					
	生 徒 会 活 動											
	学 校 行 事 部 活 動 等											
欠 席 の 記 録					その他の特記事項							
1～3年 欠席日数	欠席の主な理由 (30日以上の場合、記入すること)											
日												
上記のとおり証明します。 学校所在地												
令和 年 月 日 学 校 名												
校長氏名												
職印												

※「教科以外の所見」は推薦選抜・帰国生特別選抜のみ記入

*** 記入上の注意 ***

1. 受験番号欄は記入しないでください。
2. 「卒業見込・卒業」は、該当事項を○で囲んでください。
3. 「学習の記録」欄の評定は、生徒指導要録の記載どおりに5段階法で全教科を記入してください。
卒業見込の者の3年の評定は、生徒指導要録の評定方法に従い、調査書作成時までの評定を記入してください。
なお、推薦選抜の出願資格は、「学習の記録」欄の太枠内の評価の合計が63以上（平均4.2以上）の者を対象とします。
4. 「その他の特記事項」には、指導上参考となる諸事項がある場合は、それを記入してください。
なお、事前連絡において、「身体等の状況の記録」を提出した者については、「身体等の状況の記録」提出と記入してください。
5. 「欠席の記録」の欄の「欠席の主な理由」には、3年間の欠席日数の合計が30日以上の場合記入してください。
6. 訂正した場合は、必ず校長の職印を押印してください。
7. 記入事項のない欄には斜線（右上り）を記入してください。
8. 本調査書は、出身学校長が作成し、厳封の上、提出してください。

推薦書

令和 年 月 日

小山工業高等専門学校長 殿

学校名

校長氏名

職印

下記の者は、貴校所定の「推薦による入学者の選抜」の要件を満足し、また、貴校に入学の意志が強く、かつ入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦いたします。

見本

1. 令和 年 月 卒業見込

2. 氏名

生年月日 平成 年 月 日生

3. 推薦理由

--

志望学科		受験番号	※ 12 -
------	--	------	--------

※印の欄は記入しないでください。

令和4年度 小山工業高等専門学校推薦入学志願者

志 望 調 書

			受 験 番 号
志望学科		ふりがな 氏 名	※ 12-

①志望動機（横書き200字前後にまとめて記入してください。）

<h2>見本</h2>																			
-------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

②自己PR（横書き200字前後にまとめて記入してください。）

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※印の欄は記入しないでください。

※ 各票の太線の中を記入してください。

ご依頼人欄の氏名、住所、電話は志願者本人の氏名（フリガナ）、住所、電話番号を記入してください。
振込受付証明書、振込金受取書に金融機関の受領印があることを必ず確認してください。
この振込依頼書で銀行、信用金庫、農協などの金融機関窓口で納付できます。
（ATM機は使用しないでください。振込受付証明書の受領印確認ができないおそれがあります。）

※ ただし、ゆうちょ銀行から納付する場合は、口座保有者のみ可能です。

利用の際は、「通帳と届け印」又は「キャッシュカード」及び、この振込依頼書をゆうちょ銀行へ持参の上、窓口で相談してください。

振込受付証明書を
必ず写真裏面に
貼付してください。

切り取り

振込受付証明書

科目		検定料	
令和	年月日		
金額	千円	円	
¥16500			
取引銀行	科目	口座番号	
栃木銀行小山支店	普通	6916022	
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
ご依頼人	様		

上記のとおり振込金として受付けました。
(取扱店) 銀行 店

受領印

(高専提出用)
(取扱店→依頼人)

振込金受取書

科目		検定料	
令和	年月日		
金額	千円	円	
¥16500			
取引銀行	科目	口座番号	
栃木銀行小山支店	普通	6916022	
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
ご依頼人	様		

上記のとおり振込金として受取りました。
(取扱店) 銀行 店

受領印

(本人保管)
(取扱店→依頼人)

ご依頼人は切り取らないでください。

切り取り

振込依頼書

科目		検定料	
ご依頼日	令和年月日	電信扱	手数料
取引銀行	科目	口座番号	金額
栃木銀行小山支店	普通	6916022	¥16500
受取人	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
(フリガナ)	コウセンキコウホンプ		
(おなまえ)	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
(おところ)	〒193-0834 東京都八王子市東浅川町701-2		
(フリガナ)	(電話) 042-662-3166		
(氏名)	(収納済印又は振替印)		
(住所)	(電話)		

各票の太線の中を記入ください。
ご依頼人は切り取らないでください。

(取扱店→依頼人)

(取扱店→依頼人)

(取扱店保管)

入学検定料の納入方法について

1. 納入方法

- ア 別添の振込用紙を最寄りの金融機関に持参して納入してください。
銀行、信用金庫、農協、ゆうちょ銀行など全国の金融機関窓口で納入できます。
- イ 振込受付証明書と振込金受取書は、金融機関の受領印があることを確認の上、受け取ってください。
- ウ 写真票裏面に「振込受付証明書」を貼付して出願してください。
- エ 振込金受取書は、本人の控えとして、受験票が手元に届くまで大切に保管してください。

※振込時の振込手数料は、振込人負担となります。

※出願書類の受理後は、いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。

※納付された検定料の返還請求ができるのは、次の場合になります。

- ・検定料を納付したが出願しなかった場合
- ・検定料を重複で納付した場合

2. 納入期間

推薦選抜 令和3年11月22日(月)～令和3年12月17日(金)

学力選抜 令和4年1月4日(火)～令和4年1月26日(水)

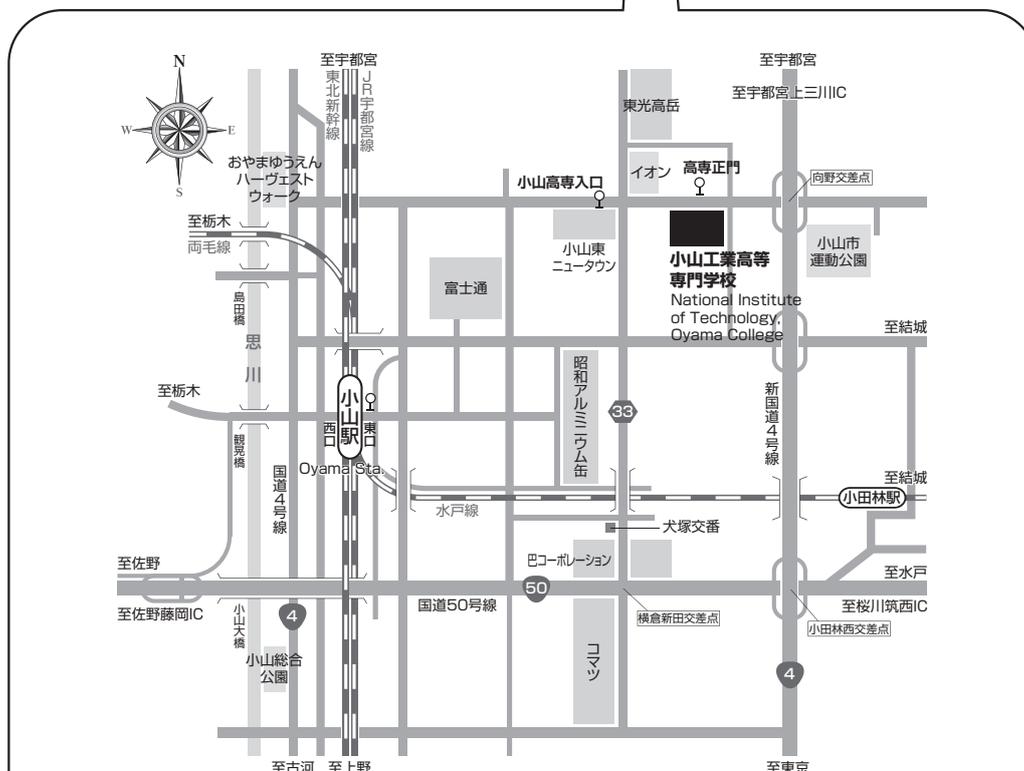
3. 注意事項

金融機関の窓口にて納入してください。(ATMは使用しないでください。)

問合せ先

〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771 小山工業高等専門学校 総務課財務係 電話 0285-20-2131
--

[検査会場] 本校会場略図



- JR小山駅（東口）から約5km、JR小田林駅から約4km
- バス利用の場合は、JR小山駅改札より東口へ、
 小山市コミュニティバス（城東中久喜線又は高岳線）
 「小山駅東口」乗車、「高専正門」下車又は「小山高専入口」下車後、徒歩5分。
 （バス所要時間 約20分）

— 入試に関する問合せ先 —

独立行政法人国立高等専門学校機構
小山工業高等専門学校 学生課入試係
〒323-0806 栃木県小山市大字中久喜771
電話番号 **(0285) 20-2141**
U R L <https://www.oyama-ct.ac.jp/>